



製造部門の運営や工程の品質管理を担当する内野さん(左)

渡辺電機製造
製造本部 調布工場製造1グループ長

計測機器

内野 雅紀さん

モノづくりの達人

▷57

渡辺電機製造(東京都渋谷区、渡辺秀禧社長、03・63316・1147)は、渡辺電機工業(東京都渋谷区)のグループ会社。渡辺電機工業が企画・販売する計測制御機器を製造する。デジタルパネルメーターや信号変換器、自動車検査登録事務などで使われる「ヘッドライトテストター」など取り扱っている。

短納期対応を得意とし、製品は1万点以上と数多く手がける。内野雅紀さん(42)は製造1グループ長として、リーダーを務める。現在、製造部門の運営や工程の品質管理を担当している。それだけにとまらず、遠隔地点のデータをネットワークでやりとりすることで省配線に役立つリモートI/Oといった製品の製造にも携わる。優れたバランス感覚が必要なポジションを務める。

新卒で1997年に入社。「原宿という一大商業地域で、モノづくりを続けている希少性も魅力的だった」という。生産を継続し続けるためには、周囲との協力が重要という考えをもち、柔軟な対応ができるように意識している。

同社の製造現場は顧客の要求に応えるため、短納期の実現を徹底している。受注した日から3日以内に、製品数で60%の対応を最

当たり前のことを当たり前

低ラインにおき、日々の業務の効率化を図る。

作業時に気付いた改善点は情報共有し、不良品の発生率を低減する取り組みや、製品の製造工程を録画し、作業分析を通じてコスト削減策など、効率的な生産性向上を図っている。短納期だけでなく、高品質な製品の提供も注力している。

内野さんが業務を進めていく上で大事にしていることは「当たり前」のことをきちんとこなせるように」ということだ。真摯に高品質なモノづくりに励む姿勢は、部下からの信頼も勝ち得ている。

(茂木朝日)
(おわり)